

石川県復旧・復興建設工事共同企業体の運用に関するQ&A

(農林水産部)

令和 6年 5月 1日
石川県農林水産部
農業経営戦略課技術管理室

このQ&Aは、石川県復旧・復興建設工事共同企業体の運用に関する要綱、建設業法、監理技術者制度運用マニュアル等の関係規定をもとに、石川県復旧・復興建設工事共同企業体の運用について整理したものです。

他機関における取扱い等については、当該機関に確認してください。

- 問1 復旧・復興建設工事共同企業体とは何ですか。
- 問2 復旧・復興JVが対象となる工事は何ですか。
- 問3 どのように復旧・復興JVを結成するのですか。
- 問4 構成員の要件は何ですか。
- 問5 主任技術者や監理技術者の配置要件はどのようになっていますか。
- 問6 復旧・復興JVとして入札に参加するために必要な書類は何ですか。
- 問7 復旧・復興JVとして入札参加資格確認申請や入札をするために、JV名義のICカードを取得する必要がありますか。
- 問8 復旧・復興JVとして入札参加資格確認申請する際、電子入札システム上、注意することはありますか。
- 問9 構成員は、複数の復旧・復興JVの構成員になることができますか。
- 問10 復旧・復興JVで入札に参加する場合、総合評価はどうなりますか。

問1 復旧・復興建設工事共同企業体とは何ですか。

大規模災害時において、被災地域では、通常時と比べ、工事需要が著しく大きくなり、被災地域の企業単体のみでは、技術者の不足等により復旧・復興工事を十分に施工できないおそれがあります。

このため、被災地域の企業が被災地域外の建設企業と共同し、不足する技術者等を補うことで、その施工力を強化するために結成される共同企業体を復旧・復興建設工事共同企業体（以下、「復旧・復興JV」という。）といいます。

問2 復旧・復興JVが対象となる工事は何ですか。

復旧・復興JVが対象となる工事は、以下の要件を満たすもので、入札公告において定められます。

なお、復旧・復興JVが参加可能な入札には、単体企業も参加が可能です。

- ① 令和6年5月1日以降に公告する案件であること。
- ② 令和6年能登半島地震に係る災害復旧工事であること。
- ③ 工事場所が奥能登農林総合事務所管内であること。
- ④ 予定価格が原則1億円以上3億円未満であること。
- ⑤ 特定建設工事共同企業体のみを対象とする工事でないこと。

問3 どのように復旧・復興JVを結成するのですか。

復旧・復興JVは、工事毎に自主結成するものとし、構成員の数は2者（代表者と代表者以外の構成員）です。

問4 構成員の要件は何ですか。

復旧・復興JVの構成員の要件は以下のとおりです。

<共通要件>

- ①対象工事の業種について、石川県が発注する建設工事及び測量、建設コンサルタント等の業務の一般競争入札並びに指名競争入札に参加する資格を得ようとする者に必要な資格等（平成8年石川県告示第354号）に基づく入札参加資格の確認を受けた者であること。
- ② 対象工事の業種について、建設業法（昭和24年法律第100号）第3条の許可を有しての営業年数が3年以上あること。
- ③ 各構成員の出資比率が30%以上であること。（代表者の出資比率が最大である必要はありません。）

<代表者の要件>

- ① 奥能登農林総合事務所管内に本社又は本店を有すること。
- ② 対象工事の業種における格付（石川県建設工事指名競争入札参加者等選定要綱別表第1に掲げるものをいう。）がA等級であること。
- ③ 対象工事の業種について、入札公告に定める一定の施工実績があること。

<代表者以外の構成員の要件>

- ① 奥能登農林総合事務所管内を除く県内に本社又は本店を有すること。
- ② 対象工事の業種における格付がA等級であること。

問5 主任技術者や監理技術者の配置要件はどのようになっていますか。

復旧・復興JVは、全ての構成員が、監理技術者等（監理技術者又は主任技術者）を配置する必要があります。

なお、いずれか一方の構成員が監理技術者等を専任で配置する場合、他方の構成員が配置する主任技術者（監理技術者は除く。）の専任は不要です。

問6 復旧・復興JVとして入札に参加するために必要な書類は何ですか。

復旧・復興JVを結成し、対象工事の入札に参加しようとする者は、以下の①～②のほか、入札公告に定めるものを指定された期日までに発注者に提出してください。

- ① 「入札参加資格確認申請書（復旧・復興建設工事共同企業体）」
（石川県復旧・復興建設工事共同企業体の運用に関する要綱 様式第1号）

- ② 「復旧・復興建設工事共同企業体協定書」
（石川県復旧・復興建設工事共同企業体の運用に関する要綱 様式第2号）

問7 復旧・復興JVとして入札参加資格確認申請や入札をするために、JV名義のICカードを取得する必要がありますか。

JV名義のICカードは不要です。

復旧・復興JVとして入札参加資格確認申請や入札をする際は、代表者名義のICカードを使用してください。

問8 復旧・復興JVとして入札参加資格確認申請する際、電子入札システム上、注意することはありますか。

電子入札システムで入札参加資格確認申請をする際は、下図のとおり参加資格確認申請画面でチェックボックスにチェックを入れ、復旧・復興JV名を入力してください。

2013年07月25日 15時12分 CALS/EC 電子入札システム

入札情報サービス 電子入札システム 検証機能 説明要求 ヘルプ お問い合わせ

2013年07月25日

競争参加資格確認申請書

〇〇県(新)土木部長
新)契約担当官
新)入札公告に示すとおり 殿

下記の調達案件に関する競争参加資格について確認されたく、書類を添えて申請します。

記

1. 調達案件番号 2200000010001020130283-00
2. 調達案件名称 富士通ハイバス補修工事
3. 履行期限

(提出者)

JV参加

企業ID 22000000000000030
企業名称 富士通地質測量設計株式会社
企業体名称

JV参加チェックの場合のみ有効

郵便番号
住所 富士通 大地
代表者氏名 富士通 大地
代表電話番号 03-0000-0000
代表FAX番号 03-0000-0000
部署名 ●●部署
商号(連絡先名称) ●●連絡先
連絡先氏名 ●●次郎
連絡先住所 ●●代表市1丁目
連絡先電話番号 03-0000-0000
連絡先E-Mail moriwake.satoshi@np.css.fuitsu.com

問9 構成員は、複数の復旧・復興JVの構成員になることができますか。

複数の復旧・復興JVの構成員になることは可能です。

ただし、同じ工事の入札において、同一業者が、複数の復旧・復興JVの構成員あるいは単体企業として参加することはできません。

問 10 復旧・復興 J V で入札に参加する場合、総合評価はどうなりますか。

復旧・復興 J V が対象となる工事の入札では、総合評価は技術提案を省略した「簡易型(Ⅲ)」で行います。

また、復旧・復興 J V で入札に参加する場合、評価項目ごとに評価対象者が異なりますので、以下のページをご確認ください。

総合評価（簡易型(Ⅲ)）について

「農林水産部建設工事総合評価方式について」

https://www.pref.ishikawa.lg.jp/nousei/gijyutu/sesaku/sougouhyouka/nourinsui_sougouhyouka.html

「石川県建設工事総合評価方式の改正について」

「評価基準（提案型、簡易型(Ⅰ)、簡易型(Ⅱ)、簡易型(Ⅲ)」

復旧・復興 J V の評価対象者について

「総合評価方式について、よくある質問（FAQ）」

→ 「Q 復旧・復興 JV で入札に参加する場合、総合評価の評価対象を分かりやすく教えて欲しい。」をご確認ください。